

八丈島 水産だより

2月号

2007



アロエの花



八丈島でも、時には雪が降るような寒さがやってくる年もありますが、今年の1月は例年より暖かく、過ごしやすい気候でした。温暖な八丈では冬でもアロエが枯れることなく、この時期、いたるところで花が満開です。

「春で一年分の生活費を稼ぐ」といわれる島の漁師さんたちは、これから漁が本格的になってきます。

早くも春トビ漁が始まりました！

1月20日から春トビ漁が始まりました。例年は節分のころから出漁しているのですが、いつもより10日以上早い漁の始まりとなりました。また、1月末には一晩で1万尾を超える大漁となりました。これは例年4月から5月の最盛期の漁獲量と同じで、昨年より大漁となることを期待されます。



トビウオが飛ぶ姿

ひき縄漁は？

底魚一本釣りで、キンメダイやメダイを釣っていた漁船は、年が明け、黒潮に乗ってマグロやカツオが島のまわりにやってくると、ほとんどが曳き縄漁へ切り替えていきます。漁の始まりのこの時期は、ピンチョウ（マグロ）が主体ですが、時にはマカジキなど大物もかかります。曳き縄漁で本格的にカツオがとれ始めるのは、2月半ばごろになるのではないかと思います。



マカジキ

海遊魚まつり開催中

3月11日まで、観光客の皆様を対象に「海遊魚まつり」が右表のとおり開催されています。期間中、会場では、漁協女性部の皆さんが、八丈の海でとれた新鮮な魚の刺身や、工夫をこらした魚料理などの試食会を行っています。また、八丈太鼓の実演や、予約により魚の調理教室に参加することもできます。是非、観光客の皆様へご紹介してください。

場 所：底土漁師小屋

期 間：3月11日までの
金・土・日

時 間：午後2時～4時

電 話：04996-2-3930

東京都八丈支庁産業課 04996-2-1113

<http://www.soumu.metro.tokyo.jp/09hatijou/index.html>